



平成 21 年度 第 4 回 (2009 年 8 月度) 理事会議事録

日 時	平成 21 年 8 月 8 日(土) 9 時 30 分 ~ 12 時 30 分																																																									
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2 1 0 1 7 石原ビル 2F																																																									
出席者	理事 土屋、植村、神野、西川、柏井、青木、坂井、金城、木村、川村(ｽｶｲﾌﾟ)、 富田(書記) 監事： 事務局： (順不同、敬称略) JPEC 廣瀬会長																																																									
欠席者	理事(委任状有)：泉澤(土屋)、阪井(川村)、内田(土屋) 監事 竹政、大久保：																																																									
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <table border="0"> <tr><td>1</td><td>第 3 回 7 月度議事録確認</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>2</td><td>新入会員承認</td><td>(会員部会)</td></tr> <tr><td>3</td><td>JSPE&JPEC 共同活動</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>JSPE 倫理規定</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>休会制度</td><td>(会員部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>PMI 日本とのセミナー共催打合せ</td><td>(教育部会・ 鬼金分会)</td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>報告事項</p> <table border="0"> <tr><td>1</td><td>NSPE National Conference 派遣について</td><td>(会長 & 植村 理事)</td></tr> <tr><td>2</td><td>役員登録の件</td><td>(総務部会)</td></tr> <tr><td>3</td><td>PE/FE 合格祝賀会</td><td>(会員部会)</td></tr> <tr><td>4</td><td>月次報告</td><td>(広報部会)</td></tr> <tr><td>5</td><td>S 社根岸製油所見学会交渉経過</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>6</td><td>M 社 K 事業所講演会交渉経過</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>7</td><td>会費二重請求</td><td>(会長/会計)</td></tr> <tr><td>8</td><td>ボランティア保険</td><td>(企画部会)</td></tr> <tr><td>9</td><td>JSPE 会員外に対するボランティア活動</td><td>(企画部会)</td></tr> <tr><td>10</td><td>FE/PE 受験登録支援活動</td><td>(渉外部会)</td></tr> <tr><td>11</td><td>JPEC 廣瀬会長の NCEES 年次総会参加</td><td>(総務部会)</td></tr> </table>	1	第 3 回 7 月度議事録確認	(総務部会)	2	新入会員承認	(会員部会)	3	JSPE&JPEC 共同活動	(総務部会)	4	JSPE 倫理規定	(総務部会)	5	休会制度	(会員部会)	6	PMI 日本とのセミナー共催打合せ	(教育部会・ 鬼金分会)	7			8			1	NSPE National Conference 派遣について	(会長 & 植村 理事)	2	役員登録の件	(総務部会)	3	PE/FE 合格祝賀会	(会員部会)	4	月次報告	(広報部会)	5	S 社根岸製油所見学会交渉経過	(渉外部会)	6	M 社 K 事業所講演会交渉経過	(渉外部会)	7	会費二重請求	(会長/会計)	8	ボランティア保険	(企画部会)	9	JSPE 会員外に対するボランティア活動	(企画部会)	10	FE/PE 受験登録支援活動	(渉外部会)	11	JPEC 廣瀬会長の NCEES 年次総会参加	(総務部会)
1	第 3 回 7 月度議事録確認	(総務部会)																																																								
2	新入会員承認	(会員部会)																																																								
3	JSPE&JPEC 共同活動	(総務部会)																																																								
4	JSPE 倫理規定	(総務部会)																																																								
5	休会制度	(会員部会)																																																								
6	PMI 日本とのセミナー共催打合せ	(教育部会・ 鬼金分会)																																																								
7																																																										
8																																																										
1	NSPE National Conference 派遣について	(会長 & 植村 理事)																																																								
2	役員登録の件	(総務部会)																																																								
3	PE/FE 合格祝賀会	(会員部会)																																																								
4	月次報告	(広報部会)																																																								
5	S 社根岸製油所見学会交渉経過	(渉外部会)																																																								
6	M 社 K 事業所講演会交渉経過	(渉外部会)																																																								
7	会費二重請求	(会長/会計)																																																								
8	ボランティア保険	(企画部会)																																																								
9	JSPE 会員外に対するボランティア活動	(企画部会)																																																								
10	FE/PE 受験登録支援活動	(渉外部会)																																																								
11	JPEC 廣瀬会長の NCEES 年次総会参加	(総務部会)																																																								
添付資料	添付 1 . JPEC のご紹介 (総務部会) 添付 2 . NSPE Code of Ethics for Engineers 2009 (総務部会) 添付 3 . 休会制度 (素案) (会員部会) 添付 4 . NSPE 総会参加記録、NSPE 費用、NSPE National Conference 報告 (会長、植村理事) 添付 5 . estimation090731、estimation090808 (渉外部会) 添付 6 . 会計部会 8 月度理事会報告 (会計部会・会員部会) 添付 7 . 添付 8 . 添付 X .																																																									



議事内容	アクション
<p>審議事項</p> <p>1. 第5回7月議事録確認 議事録を確認した。</p> <p>2. 新入会員承認 下記1名の入会が承認された。</p> <p>新入会員 PEN-0032 荒木 実 さん（入金済み） 専門：電気</p> <p>退会 PE-0149 加藤 秀和 さん PE-0155 ハサン アマール さん</p> <p>資格変更 PE-0172 石本 弘次 さん（旧PEN-0023）ワシントン州登録 PE-0173 岡田 啓介 さん（旧PEN-0008）ワシントン州登録 PEN-0033 系川 道之 さん（旧FE-0324）PE試験合格 PEN-0034 野村 幸正 さん（旧FE-0226）PE試験合格 FE-0349 田島 裕一 さん（旧AF-0041）FE試験合格</p> <p>その他 PEN-0031 高 東熙 さん（入金完了）</p> <p>理事会前 PE 141名 準PE 20名 FE 159名 AF 25名 ST 1名 合計346名 理事会後 PE 141名 準PE 22名 FE 158名 AF 24名 ST 1名 合計346名</p> <p>3. JSPE&JPEC共同活動 7月18日のJPEC理事会に神野が参加し、受験生拡大とJSPE会員拡大の共同活動について話し合った。 共同活動として 1. JPECに寄せられる受験生からの質問に対し、受験指導及び州登録に関してはJSPEに転送することとした。 2. JPECのホームページに“ JPECとは “ を掲載すべきであると申し入れた。 3. 広報活動としてJSPE会員が勤める会社に試験のパンフレットを配布する。 4. ワシントン州に対し多数のJSPE会員が州登録を認可していただいたお礼状をJPECから出す。 5. JPECの内閣府承認を強固にするために関西地区および中部地区に事務所を開設したい、についてはJSPEの会員の協力を仰ぎたいとのJPECからの要望があった。 上記活動項目の対応として 1. JPECからの転送はwebmaster 広報（西川理事）で対応とする。 2. “ JPECとは “ の8月8日現在のJPEC検討案を理事に配布した。意見として” JPECと全く別の団体です “ について” 全く “ の文字が強すぎるので削除すべきだと指摘があり、申し入れることとした。（JSPEホームページの” JSPEとJPECの関係 ” にも同様に“ 全く別の団体 ” という表現があるので、こちらも同様に修正すべき http://jspe.org/01_08abtjspe.htm#organization ） 3. 本日の理事会でJPECの最新パンフレットを理事に配布した。</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(総務部会)</p>



議事内容	アクション
<p>今回の試験のポスターは受験申込期限1ヶ月前に配布したが、早めに配布するべきであるので、次回のポスター作成を早期に作成するようにJPECへ依頼する。また、試験申し込み期限後もポスターが使えるように、次々回の試験日時も記載しておくことをJPECに提案する。</p> <p>4. 今月のNCEES総会@ケンタッキーに参加予定の廣瀬会長がワシントン州に限らず全ての州に日本人PEの登録をアピールする予定。</p> <p>5. 名古屋は富田理事及び関西は阪井理事が対応できるのでは？との話があがったが、JPECの事務所として内閣府に登録するという点でもあり慎重に対応を要する。（本件は自宅住所などをJPEC登記に預けるという重大な案件であり、JSPE理事会としては協力するが当事者である、富田理事、阪井理事の判断に委ねる）</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 川村理事よりJPEC理事会の理事リストをJSPE理事会には正式に通知して欲しいとの要望あり。その旨、土屋会長からJPECに申し出ることとした。 <p>4. JSPE倫理規定</p> <ul style="list-style-type: none"> JPECからのJSPEが倫理規定をつくってはどうかという提案があった経過を説明。 2003年に決めたJSPEミッションを今一度見直しそれを掲げることとしたい。倫理規程については従来よりNSPE Code of Ethics, Engineers Creed を参照しているの、それを現在の会員専用ページから一般公開ページに移すということなどが考えられる。その場合、NSPEに一言断っておくことが必要ではないかという方向で纏まった。 以下は本件につき各会員や理事から寄せられた意見。 <ol style="list-style-type: none"> JSPEはNSPEのアフィリエイトでありNSPEのエンジニアクリドをそのままJSPEの規定にできるかという問題があります。綱領なくして規定を拙速に策定するというのは憲法なしに民法を作るようなものなので、もっと基礎から議論を積み重ねてからでも遅くはないと思います。 NSPE CODE of ETHICS = JSPEの倫理規定とすればよいのではないか 正直、我々には荷が重い。1年やそこらで決められないと思う。時間を掛けよう。 二種類の問題が混在している。ひとつはJSPE会員としての規範のようなものと、もうひとつはPEとしての規範。前者に対しては、一枚程度に簡単にまとめたものを作成することは可能ではあるが、ただそれに除名規則などつくと非常に堅苦しいものになってしまう。 NSPEの倫理規定はキリスト教文化に根ざす部分も多いので、JSPE規定にそのまま使うのは難しい。 今ある、HPでの会員向けのNSPE倫理規定を一般向けに公開してはどうか。ただ、現在の翻訳をそのまま添付するのは問題がありそうで、法律の専門の見地からもしっかりしたものであることが望ましい。原文掲載ならNSPEに報せておく。 JSPEのミッションにももう少し内容を付け加えたものを作成しなおすのがよいのではないか、言葉も「JSPE倫理規定」ではなくて、「ミッション」あるいは「バリュー」という用語で表現するのがNSPE綱領との関係的にも妥当な気がする。これらは既に2003年に策定されているので、これらをベースにして、いきなり倫理綱領を作るのではなく、我々の価値基準を再度見直すところから議論してみたい。この方向で次回以降、総務でたたき台を作ってみる。 	<p>アクション</p> <p>(総務部会)</p>
<p>5. 休会制度</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外への異動を切欠に退会を希望される方々に、会員として継続して頂けるよう休会制度あるいは再入会制度の設置を検討する。 制度内容として様々なケースが考えられ、理事会審議のみで具体的に定めるのは難しいので、まずは関係部会で2～3つの現実的な案に絞り込んでから、理事会で再審議することとする。 会員部会ははじめ関係部会で現実的な案を2～3つ作成し、各案に対し会員サービス、管理性、定款変更の必要性といった面からメリット・デメリットを纏める。 	<p>(会員部会)</p>



議事内容	アクション
<p>・案の作成に当たり、海外滞在者に対しては受けられるサービス内容にあわせて会費を減額するといった扱いについても考慮する。</p> <p>・参考としてオレゴンの休止制度の内容を確認し、また休会制度/再入会制度を内規として取り扱えないかという点もあわせて検討する。</p> <p>・制度が設置されるまでの期間に該当案件が発生した場合には、理事会での個別審議等の対応で、会員として継続して頂ける方向で努める。</p> <p>6. PMI日本とのセミナー共催打合せ</p> <p>7月30日午後、PMI日本の田中洋一郎さんを阪井理事が訪ね、PMBOK4th Update セミナをJSPE/PMIJ共催で開催する構想について意見交換した。これは5-6月に関西で実施した PMBOK Update セミナを、3月頃大久保監事よりPMI日本に紹介したところ田中さんが興味を示されていたため、阪井理事が業務出張の機会を利用して訪問したもの。</p> <p>PMIJでもPMBOK4th日本語版（間もなく刊行）の解説セミナーは別途企画しているものの、英語版を利用して3rdと4thとの違いを解説するコンテンツは持っていないこと、およびIT業界に偏っている顧客を製造業・エンジニアリング業界にも広げたいという目論見からJSPE=PEブランドは魅力的と感じており、次のような共催計画のたたき台を打合せした。</p> <p>日時（案）： 11月14日（土）・15日（日） または 11月28日（土）・29日（日）の2日間</p> <p>場所（予定）： PMIJ本部の講習室（20名強収容可）</p> <p>講師（予定）： JSPE 阪井、川村、鈴木</p> <p>セミナー費（案）： JSPE募集 20000円/人（ただしPMBOK不含） PMIJ募集 30000～40000円/人（ただしPMBOK不含）</p> <p>募集人数（案）： JSPE枠 5名 PMIJ枠 15名</p> <p>収益見込み： 上記費用設定の場合、20万円程度の黒字が見込めるため、PMIJとは参加人数比で配分する案（未交渉）</p> <p>本セミナー共催案については、今後共催案をお互いに合意して、JSPEは9/19理事会で審議（PMIJは9/25理事会で審議）決定とすることで理事会了解を得た。</p> <p>また鬼金2009の開催状況について次のとおり報告した。</p> <p><u>関西鬼金CPD通年コース（8/8開講）</u> （講師：阪井、ボランティア参加：川村、鈴木、吉田） （当初6月27日開講予定であったが、大久保さん入院などで延期していたもの） 一括参加者 8名を予定（うち2人PMPでPDU獲得のため） 3～4名の都度参加を見込み、今後とも宣伝を継続したい</p> <p><u>関東鬼金CPDコースガイダンス（7/18に実施）</u> （講師：川村、鈴木、ボランティア参加：青木、吉田） 21名申込み 18名参加 3名欠席 通年申込7名（7/20川村さん資料+鈴木律さん+小野さん）+通年有望4名 都度参加2名（日野さん、竹政さん） その他6名 3年ぶりの関東開催であり、参加者の期待が感じられた。9月19日開講予定。 単独では12名で収支トントン もう少し勧誘活動を継続し、報告する。</p> <p>● 報告事項</p> <p>1. NSPE National Conference派遣について 7/15-19 セントルイスにおけるNSPE総会に土屋会長・植村理事が出席した。 例年より小規模だった。総会・理事会の席で土屋会長がスピーチの機会を得、今後の日米の活発な交流を呼びかけた。Sam Grossman氏が会長に、Mike Hardy氏が次期</p>	<p>（教育部会・鬼金分会）</p> <p>（会長・植村理事）</p>



議事内容	アクション
<p>会長に正式に選出された。 費用として197,744円（植村理事の渡航費・参加費・宿泊費）及び21,957円（土屋会長の参加費・交通費）が承認された。会計部会にBoucherを送付し精算する。</p>	<p>（会長・植村理事・会計）</p>
<p>2. 役員登録の件 7月29日に 法務局に対して役員変更届と改印届け 東京都に対して役員変更届と事業報告書 を行ったが、東京都に対する事業報告の書式が異なり再提出することとなった。 届け出の作業について、過去の実例がないと手間暇がかかるので届け出書類は保管し、次期の総務担当者に渡すルールとした。</p>	<p>（総務部会）</p>
<p>3. PE/FE合格祝賀会 ・ 9月12日（土）にPEFE合格祝賀会を開催予定。 ・ JSPEからの祝辞挨拶を神野副会長へ、締め挨拶を柏井副会長へ、NSPE総会報告を植村理事へ、州登録プレゼンを神野理事へ依頼済み ・ 8月8日（土）現在の参加申し込み状況は、合格者4名（PE2名、FE2名）、主催者側5名。会員へ案内メールを出し引き続き参加を募る。</p>	<p>（会員部会）</p>
<p>4. 月次報告 ・ アクセス数については大きな変動はない。 ・ 7月には、以下の作業を月次の日常管理以外に行い予算を執行した。 会員管理システム不具合調査・修正 25,000円 会員情報を変更しようとしてもパスワードが受け付けられない不具合を修正。 サイトサブメニュー構成変更に伴うサイト修正 20,000円 Ethicsを新版に改訂するHTMLファイルの修正と、タブをAdHocからEthicsに変更するプログラムの書き換え。 ・ 8月以降に以下のような予算内作業を予定している。 FTP接続の設定及び個人PCへの導入手順書作成 15,000円 理事会開催案内、理事会議事録などの作業途上のファイルを保存する場所をサーバーに確保すると共に、手順書を作成する。 JSPE Magazine ページの追加作成 20,000円 JSPE Magazineのバックナンバーを保管し、会員が閲覧できるようにホームページを改良する。 会員情報変更受付メール - ヘッダーに【JSPE】を表示追加 3,000円 会員情報が変更された場合に、本人及び関係部会に自動配信されるメールの題名に【JSPE】が入るようにプログラムを改良する。 トップページ最新情報についての表示方法の変更 25,000円 ホームページのWhat's new、CDP Seminar、Eventに投稿した場合に、自動的に表題がトップページに掲載されるようにプログラムを改良する。</p>	<p>（広報部会）</p>
<p>5. S社根岸製油所見学会交渉経過 内田理事がS社、横須賀基地エンジニアと日程交渉中。8/21に打合せがあり、見学日程9月4日（金）か10月16日（金）に決まる予定である。</p>	<p>（渉外部会）</p>
<p>6. M社K事業所講演会交渉経過 7月理事会では、9月29日（火）をターゲットとすると報告したが、同事業所の意向として『水曜定時後講座』という枠があるので、10月あるいは11月のいずれかの水曜夕方に土屋会長、植村理事に神戸に向いて頂くこととしたい。旅費、宿泊費、謝礼は出るとのこと。具体的な日時の提案が益明けにある予定。</p>	<p>（渉外部会）</p>



議事内容	アクション
<p>7. 会費二重請求 詳細は添付ファイル参照 <u>トラブル内容：</u> 総会後に会費が未納の会員に対し再請求書を送付したが、一部の納付済み会員に対しても間違って再請求書を送付してしまった。 <u>原因：</u> 会費の納付記録について、泉澤理事（会計部会）と汐崎PE（会計部会サポート）で2重チェックする体制を敷いているが、今年度は未納者への再請求時期が例年（9月頃）より早かったこと（事業報告書と同時発送としたため）、また汐崎PEが海外滞在中で多忙であったこと、により2重でのチェックが間に合わなかった。そのため、未納者リストの間違いが発見されず、結果として一部の納付済み会員に対し再請求書を送付してしまった。 <u>再発防止策：</u> 未納者への再請求時期を例年通り9月頃にする事で、納付記録について、泉澤理事と汐崎PEで2重チェックする時間を確保する。この場合、事業報告書と再請求書は同時発送でないため、郵送代と作業量の面で非効率であるが、当該トラブルの再発防止を最優先する。</p>	<p>（会計・会員）</p>
<p>8. ボランティア保険 東京都社会福祉協議会が包括契約者となるボランティア保険（Aプラン：年間保険料300円/1名）へのJSPEの全理事、全監事の加入手続きを完了した。 保険期間は2009年4月1日～2010年3月31日。 毎年度更新手続き（再加入）する。 尚、2010年度からボランティア保険加入手続きは総務部会にて行う。</p>	<p>（企画部会）</p>
<p>9. JSPE会員外に対してのボランティア活動 留学生の相談を受けるボランティアを引き受けることが出来るか交渉中である（東大、早稲田）。 JSPEの活動内容に捕らわれずにボランティア活動について広く意見を求め、今期の施策としての案を企画していく。</p>	<p>（企画部会）</p>
<p>10. FE/PE受験登録支援活動 Webmasterに坂井理事を追加登録し、質問に対し、西川と二人で対応する。 また、最近FE・PE合格/登録した会員にアドバイザー（メター）になっていただくことを打診し、了解していただいた会員には必要によりアドバイスをもらうようにして進める。</p>	<p>（広報部会）</p>
<p>11. JPEC関連 廣瀬会長から下記の報告があった 1. JPEC廣瀬会長が来週のケンタッキーで開催されるNCEES年次総会に参加する。その中で10分間のプレゼンの機会を得た。日本で試験を行うことによるNCEESのメリットを主体に発表する予定である。 2. 内閣府承認を確実にするために関西地区及び中部地区に事務所を設立する予定であり、JPEC理事の協力をお願いする。 3. ワシントン州に対してJSPEの会員7名が州登録を完了したお礼のレターを作成した。年次総会でワシントン州の代表者に直接手渡しをする予定である。</p>	



議事内容	アクション

承認	土屋 雅彦	
承認	神野 秀基	
承認	植村 大輔	
記録作成	富田 浩一	